

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 4 月 11 日 (2022.4.11)

【公開番号】特開 2022-37040 (P2022-37040A)

【公開日】令和 4 年 3 月 8 日 (2022.3.8)

【年通号数】公開公報 (特許) 2022-041

【出願番号】特願 2021-196978 (P2021-196978)

【国際特許分類】

C 0 7 D 2 6 3 / 3 2 (2006.01)

10

A 6 1 P 1 7 / 0 4 (2006.01)

A 6 1 P 1 7 / 0 0 (2006.01)

A 6 1 P 2 9 / 0 0 (2006.01)

A 6 1 K 9 / 0 6 (2006.01)

A 6 1 K 3 1 / 4 2 1 (2006.01)

A 6 1 P 4 3 / 0 0 (2006.01)

【F I】

C 0 7 D 2 6 3 / 3 2 C S P

A 6 1 P 1 7 / 0 4

A 6 1 P 1 7 / 0 0

20

A 6 1 P 2 9 / 0 0

A 6 1 K 9 / 0 6

A 6 1 K 3 1 / 4 2 1

A 6 1 P 4 3 / 0 0 1 1 1

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 4 月 1 日 (2022.4.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

30

【補正方法】変更

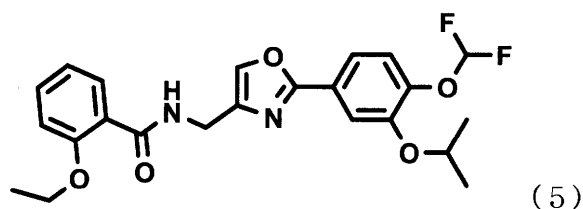
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

式 (5) :

【化 1】



40

で表されるオキサゾール化合物の結晶であって、

CuK 特性 X 線により測定される粉末 X 線回折パターンにおいて、回折角 2θ (°) = 9.6 ± 0.2 、 19.1 ± 0.2 、及び 21.2 ± 0.2 にピークを有する、結晶。

【請求項 2】

さらに、CuK 特性 X 線により測定される粉末 X 線回折パターンにおいて、 12.6 ± 0.2 、 22.8 ± 0.2 、及び 26.0 ± 0.2 からなる群より選択される 1、2、又は 3 の回折角 2θ (°) にピークを有する、請求項 1 に記載の結晶。

50

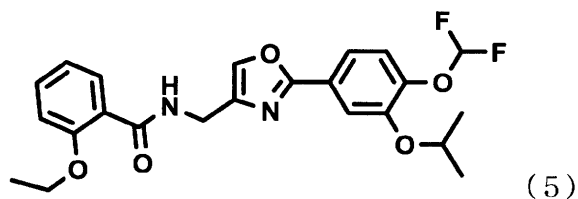
【請求項 3】

さらに、Cu K 特性 X 線により測定される粉末 X 線回折パターンにおいて、 10.4 ± 0.2 、 11.9 ± 0.2 、 15.0 ± 0.2 、 15.9 ± 0.2 、 19.7 ± 0.2 、 24.7 ± 0.2 及び 27.6 ± 0.2 からなる群より選択される 1 又は 2 以上の回折角 2θ (°) にピークを有する、請求項 2 に記載の結晶。

【請求項 4】

式 (5) :

【化 2】



10

で表されるオキサゾール化合物の結晶であって、

臭化カリウム錠剤法により測定される赤外線吸収スペクトルにおいて、波数 (cm^{-1}) = 3380 ± 5 、 2980 ± 5 、 1651 ± 2 、 1501 ± 2 、 1258 ± 2 、 1121 ± 2 、及び 754 ± 2 に赤外線吸収バンドを有する、結晶。

【請求項 5】

臭化カリウム錠剤法により測定された赤外線吸収スペクトルにおいて、波数 (cm^{-1}) = 3380 ± 5 、 2980 ± 5 、 1651 ± 2 、 1501 ± 2 、 1258 ± 2 、 1121 ± 2 、及び 754 ± 2 に赤外線吸収バンドを有する、請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載の結晶。

20

【請求項 6】

さらに、臭化カリウム錠剤法により測定された赤外線吸収スペクトルにおいて、 1601 ± 2 、 1537 ± 2 、 1302 ± 2 、 1234 ± 2 、 1107 ± 2 、 1026 ± 2 及び 627 ± 2 からなる群より選択される 1 又は 2 以上の波数 (cm^{-1}) に赤外線吸収バンドを有する、請求項 4 又は 5 に記載の結晶。

【請求項 7】

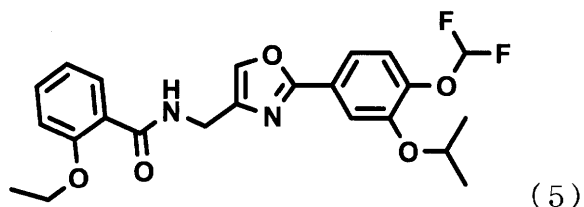
融点が $75 \sim 90$ である、請求項 1 ~ 6 のいずれかに記載の結晶。

30

【請求項 8】

式 (5) :

【化 3】



40

で表されるオキサゾール化合物の結晶であって、

融点が $75 \sim 90$ である、結晶。